

ウッドスタートから生涯木育へ (埼玉県秩父市)



イベント出展(企業と共同出展)

<ポイント>

- ・木育キャラバンの1年後に木育推進事業を本格的に開始。
- ・「木育」は「生産側」と「消費側」をつなげることができる。
- ・多角的なプログラムの提供や他産業とのコラボレーションを展開。

埼玉県秩父市が取り組む木育推進事業です。秩父市では「生涯木育」をスローガンに掲げ、いつでも、どこでも、だれでも、自然な形で秩父の森林と接点を持つことができるように多角的なプログラムを展開しています。具体的には、ウッドスタート事業をはじめ、出前講座の実施、秩父森づくりの会への支援や秩父市木づかいサポート事業などを行い、「ちちぶの木」のファンを継続的に増やす仕組み作りをしています。

<きっかけ>

- ①平成27年11月木育キャラバンの開催(民間団体主催)。
- ②森林林業の活性化を目的とする木育事業の展開を検討。
- ③平成28年3月ウッドスタート宣言
- ④平成28年度～本格的に木育推進事業を開始。

<目的>

木と関わる・触れ合う取組みである「木育」を推進することで、「生産側」「消費側」が一体となって森林・林業や地域について考え、森林・林業の活性化につなげることを目的とする。

<内容>

- ・ウッドスタート(誕生祝い品)事業(平成28年度～)



誕生祝い品プレゼントの様子

- ・出前講座の実施(随時)
- ・秩父森づくりの会(間伐ボランティア団体)支援(2回/月)
- ・秩父市木づかいサポート事業(平成28年度～)



株式会社サイモンズとの秩父市木づかい協定締結式

- ・介護・リハビリ用品開発支援(平成29年度～)
- ・ログビルダー養成講座の実施(平成29年度)
- その他各種イベントへの出展等

<実施体制>

- ・自治体(豊島区、荒川区、さいたま市、幸手市)生産側と消費側の交流/木育関連イベントの実施・共同参加/公共施設への木材供給等
- ・民間団体
- ①東京おもちゃ美術館：木の誕生祝い品製作監修・納品(業務委託)、木育事業のアドバイス
- ②一條ランバー株式会社：木育イベント共同参加、秩父市の木のおもちゃを社員の誕生祝い品として採用
- ③秩父市雇用創造協議会：木製介護・リハビリ用品開発への支援

<成果>

- ・ちちぶ木づかいマップ(秩父地域木工業者リスト)製作。
- ・森林林業に関するPRパネル(全11枚)製作。
- ・「秩父の木が家になるまで」パネル(全3枚)製作。
- ・「秩父材に生まれ変わる森」動画製作(森の映像祭2018「最優秀賞」受賞)。
- ・木のおもちゃ3種「TUMICCO」「ちちぶの幸」「木守りのおうち」の配布及び製品化。
- ・秩父市木づかいサポート事業として「ちちぶの木づかいカード」発行(発行数350枚以上)

<今後の展望>

定住自立圏の枠組みを活用し、秩父市単独としてだけでなく、地域全体で木育に取り組んでいきたい。

<経費>

経費：3,640千円(平成30年度当初予算)
 財源：一般財源 639千円
 ふるさと納税 3,000千円
 秩父市木づかいサポート事業寄附金 1千円

<関連法令>

秩父市経営方針
 秩父市森林整備計画

<問い合わせ先>

秩父市環境部森づくり課 TEL：0494-22-2369

<ここに注目！>

木育キャラバンをきっかけに、スピード感をもって、本格的な木育推進事業を開始した事例です。様々な角度から事業を実施し、川上から川下の人の交流を促進したり、他産業とのコラボレーションを積極的に行うなど、多様な事業を展開しています。直近では樫(ひつぎ)の試作にも助成するなど、ウッドエンドも進展が見られます。